

県政の動き

4月21日(水)～6月20日(日)

4月26日(月)

かごしま応援寄附金募集
推進協議会

4月27日(火)

第1回県食の安心・安全推進条例
(仮称)検討委員会

4月28日(水)

★第65回国民体育大会
強化指定証授与式

5月1日(土)～2日(日)

元気もりもり畜産フェア

5月5日(水)

★青少研GOGO若葉フェスタ

5月6日(木)

★DMAT指定病院指定証交付式

5月7日(金)

高齢者中央大学開校式

5月8日(土)

「看護の日」記念式典

5月8日(土)～9日(日)

★平成新茶まつり

5月10日(月)

土砂災害防止の集い2010

5月11日(火)～14日(金)

水保病新救済策に関する
住民説明会

5月14日(金)～15日(土)

★未成年者飲酒防止・飲酒運転禁止
鹿児島県下タスキリレー

5月17日(月)

防災気象講演会

5月21日(金)

★H・IIA口ケット17号機
打ち上げ成功

5月23日(日)

第6回関西かごしまフアンデー

5月28日(金)

★鹿児島・ソウル線就航
20周年記念式典

6月1日(火)

★「県子ども総合療育センター」
全面オープン

★は写真入りで紹介

4月28日(水)

第65回国民体育大会強化指定証授与式



平成22年9月25日から10月5日を
主日程として開催される第65回
国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」に向
けた強化指定団体と強化指定選手の指
定証の授与式が県庁で行われた。

今回指定を受けたのは、活躍が期待
される学校・職場・クラブ24団体と個人
97人である。県体育協会会長の伊藤知
事から強化指定団体・選手の代表に指
定証が授与された。

国民体育大会は、各県持ち回りで毎
年開催され
ており、昨
年の新潟国
体での本県
の成績は、天
皇杯順位(男
女総合)が25
位、皇后杯順
位(女子総
合)が26位で
あった。



5月5日(水)

青少研GOGO若葉フェスタ



立青少年研修センターでは、5月
5日に「青少研GOGO若葉フェ
スタ」を開催した。鹿児島実業高等学
校吹奏楽部によるファンファーレで始ま
り、鹿児島市消防局音楽隊や牟礼岡太
鼓の演奏、ミニSL乗車・陶芸・水口
ケット製作・パン作り・昔の遊びなど
の体験や、鹿児島高等学校演劇部の
創作劇、鹿児島大学学友会管弦楽団
のオーケストラ演奏、鹿児島実業高
等学校書道部の書道パ
フォーマンス
などがあり、
2143人の
来場者で
終日にぎわ
った。



5月6日(木)

DMAT指定病院指定証交付式



鹿

児島県災害派遣医療チーム(鹿児島DMAT)指定病院の指定を行った。DMATとは、暴風・豪雨などの

大規模な自然災害や、航空機事故・列車事故などの事故の急性期(災害発生後、概ね48時間以内)に知事の要請に基づき、災害等の現場において救命処置などを行う医療チームのこと。

県では、昨年4月に、鹿児島市立病院 鹿児島市医師会病院および鹿児島赤十字病院の3医療機関をDMAT指定病院として指定しているが、今回、鹿児島大学病院、県民健康プラザ鹿屋医療センターおよび鹿児島徳洲会病院の3医療機関を新たに指定した。

5月8日(土)~9日(日)

平成新茶まつり



5 月8日と9日の2日間、鹿児島中央駅東口のアミュー広場において、県茶業会議所、南日本新聞社の主催による「第13回平成新茶まつり」が開催された。会場では、「かごしま新茶」の代表銘柄が一堂に会し、試飲・宣伝販売を行った。
また、日本茶インストラクターの指導のもと、お客さま自らが急須で入れたお茶を楽しむ百円茶屋が実施され、多くの来場者でにぎわった。

5月14日(金)~15日(土)

未成年者飲酒防止・飲酒運転禁止鹿児島県下タスキリレー



未 成年者の飲酒問題や、飲酒運転による重大な交通事故が大きな社会問題となっている。これらの防止・根絶に向けて、県内の焼酎メーカーや卸売業者、小売業者など酒類にかかわる業界が連携し、14日は鹿児島市で4.2km、15日には鹿屋市と垂水市において27kmの計約31kmをタスキをつなぐ「タスキリレー」が開催された。
これは、業界が自主的に実施しているもので、今年で3回目。関係者は「薩摩焼酎」の認証ブランドマークをプリントした、そろいのTシャツを身に着け、「未成年者飲酒防止・飲酒運転根絶」をPRした。

5月21日(金)

H-IIAロケット17号機打ち上げ成功

三菱 菱重工業と宇宙航空研究開発機構は、5月21日午前6時58分、種子島の種子島宇宙センターから、金星探査機「あかつき」や、鹿児島大学と県内企業が中心に構成している鹿児島人工衛星開発部会の開発した大気水蒸気観測衛星「KosatSat」(愛称:ハヤト)など6基の衛星を搭載したH-IIAロケット17号機を打ち上げた。

今年度、種子島宇宙センターでは、準天頂衛星「みちびき」を搭載したH-IIAロケット18号機や宇宙ステーション補給機(HTV)を搭載したH-IIBロケット2号機の打ち上げも予定されている。また、内之浦宇宙空間観測所からは、観測ロケットS-520-25号機の打ち上げが予定されている。



5月28日(金)

鹿児島・ソウル線就航20周年記念式典

平 成2年に就航した鹿児島・ソウル線が、5月29日に就航20周年を迎えたことから、鹿児島空港国際線ターミナルビルにおいて、記念式典を開催した。ソウル線は、この間、延べ約80万人の皆さまにご利用いただき、現在では、鹿児島と韓国、そして世界各国を結ぶ交流の架け橋として、本県にとって欠くことのできない重要な交通基盤の一つとなっている。

当日は、くす玉開披や、乗客の代表者への花束贈呈などが行われ、20周年の節目を祝った。また、同25日には鹿児島市において、韓国の俳優・歌手による20周年記念コンサートも開催され、会場は、多くの韓国ファンで盛り上がった。

県では今後、幅広い分野における相互交流や、双方からの路線の利用促進に積極的に取り組み、いくつこととしている。



6月1日(火)

「県子ども総合療育センター」全面オープン

県 県子ども総合療育センターが6月1日から本格的に業務を開始した。子どもの心身の発達に関する保護者や地域からのさまざまな相談に応じるほか、発達障害、知的障害、肢体不自由またはその疑いのある子どもを対象に、診療・療育を行う機能、関係機関と連携して地域療育の支援を行う機能などを持つ。利用時間は平日の午前8時30分から午後5時までで、診療は予約制。

なお、相談は無料だが、診療は一般の医療機関と同様に健康保険法に基づく医療費の自己負担が必要。

○場 所
鹿児島市桜ヶ丘6丁目12番

○電話番号
099-265-2400
(相談・予約専用)

